

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は、2024年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会申し合わせ事項により実施する。

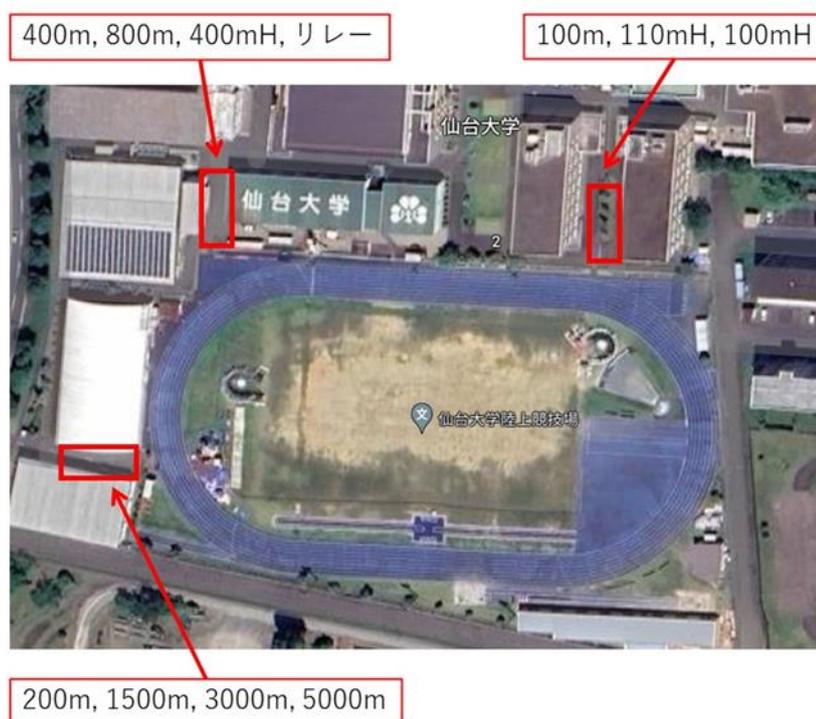
2. ウォーミングアップについて

- 1) ウォームアップは、競技進行の妨げにならないよう競技場内を使用してよいものとするが、競技役員の指示に従うこと。
- 2) 陸上競技場南側（バックストレート側）にある陸上自衛隊船岡駐屯地との境界道路でウォーミングアップを行ってはならない。

3. 招集について

- 1) タイムテーブル記載の時間のおり行なう。
- 2) トラック種目の招集は下図の場所にて、フィールド種目は各種目の競技場所にて行なう。

トラック競技の招集場所



- 3) スマートフォン等の機器を競技場に持ち込むことはできない。

4. アスリートビブスについて

- 1) 当連盟が配布した2024年度東北学生陸上競技連盟登録番号を使用すること。

5. 走高跳・棒高跳のバーの上げ方について

- 1) 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は、下記の通りとする。

種目	練習	1	2	3	4	5	6		
走高跳	男	1m55	1m55	1m60	1m65	1m70	1m75	1m80	以後3cm きざみ
	女	1m25	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50	以後3cm きざみ
棒高跳	2m60	2m60	2m80	3m00	3m20	3m40	以後 10cm きざみ		

6. 競技用器具について

- 1) 競技用器具は、競技場備え付けのものを使用し、個人の器具を持ち込んではいけません。ただし、投てき物及び棒高跳用ポールに限り、個人所有のものを使用することができる。個人所有の投てき物については、競技開始1時間前に大会本部にて検査を受け、許可されたものでなければ使用できない。
- 2) シューズの厚さに関してはWAの規定に従い、800m以上の種目は厚さが25mm以下のソールのシューズを着用すること。

7. 抗議について（競技規則第146条参照）

- 1) 競技進行中に起きた競技者の行為または順位に関する抗議は、結果がアナウンスにて発表されてから15分以内に、その競技者または代理人が大会本部にて審判長に口頭で行わなければならない。審判長の裁定に不服の場合は、上訴申立書と預託金1万円を添えてジュリー（上訴審判員）に上訴することができる。この預託金は、抗議が受け入れられなかった場合は返金しない。

8. 表彰について

- 1) 各種目優勝者には優勝メダルを、8位までの入賞者には賞状を授与する。表彰式は3位まで行い、4位から8位までは大会本部にて賞状を渡すので、競技終了後大会本部まで受け取りに来ること。

9. その他

- 1) 参加料の領収書の発行を希望する者は、大会本部に申し出ること。
- 2) プログラム冊子は作成しないので、ホームページで情報を確認すること。なお、スタートリストの訂正等の重要な情報はアナウンスおよび掲示にて連絡する。
- 3) 仙台大学構内の駐車場には駐車することができないので、仙台大学サッカー場横の駐車場（仙台大学正門に向かって左に約 600m）を利用すること。近隣道路等への駐車は厳禁とする。
- 4) 競技会中の発病・負傷に対して、主催者は可能な範囲で処置は行うが、その後の責任は負わない。2024 年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員はスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。